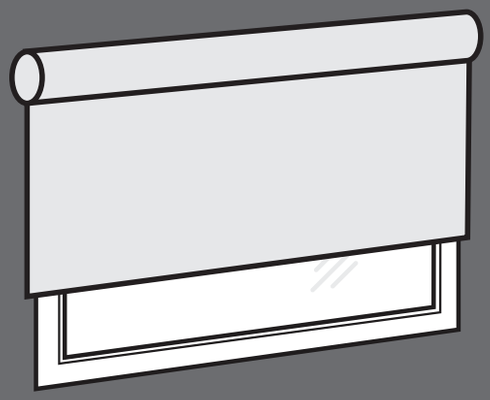
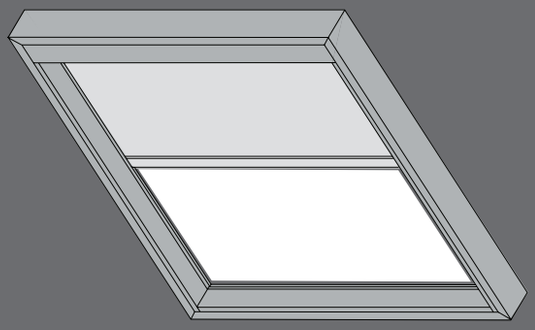
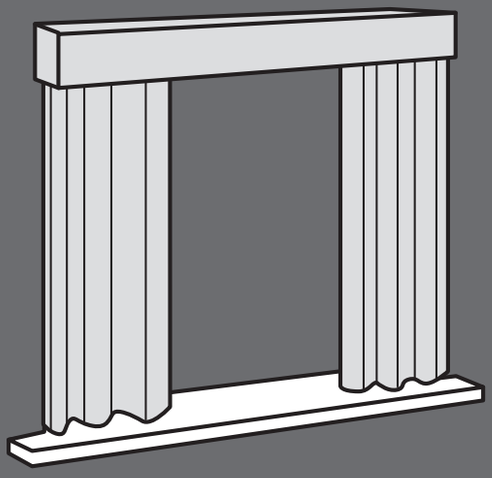






Sivoia® QS

プログラミング ガイド

LUTRON®

Contents

システム配線
QSリンクパワーサプライ 3

上限・下限設定
EDU(ドライブ)での設定 4
キーパッドでの設定 8

コミュニケーションの確認
EDU(ドライブ)から 5

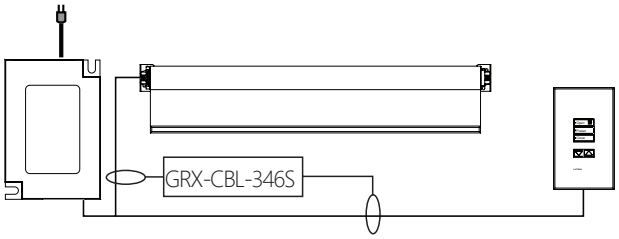
プログラミング
キーパッドへ割り付け 6
プリセットボタンへのお好みレベルの割り付け 7
個別レベル設定 10

工場出荷時へのリセット
EDU 11
キーパッド 12

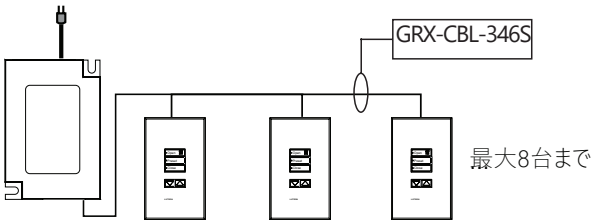
故障かなと思ったら
トラブルシューティング 13

1 システム配線の概要: QS パワーサプライの接続概念図

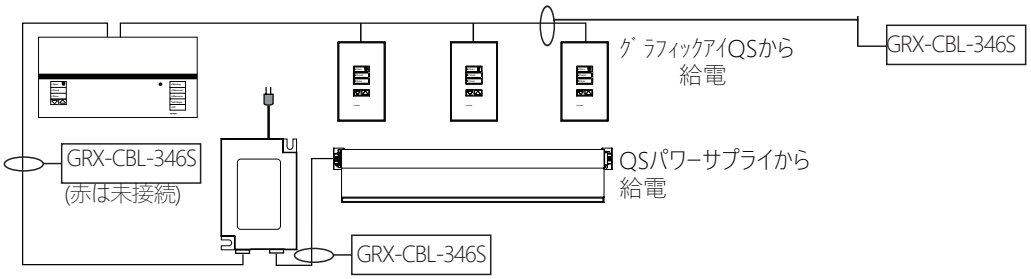
例: 1台のQSパワーサプライに接続できるのはシェード・ドレープリー本体1台と
キーパッド1台までです。



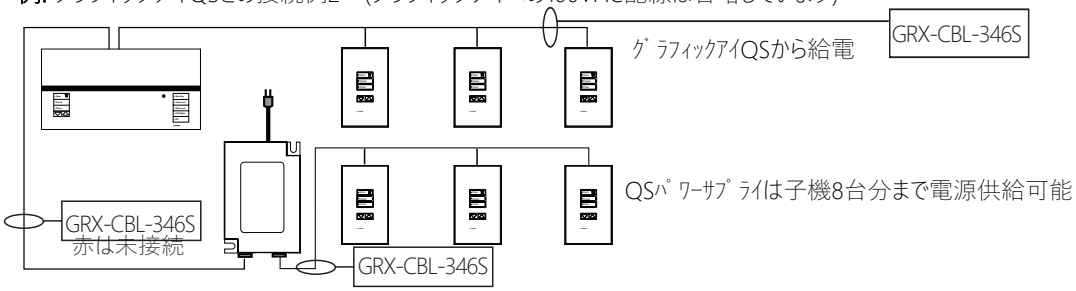
例: QSパワーサプライからキーパッドのみへ電源供給



例: グラフィックアイQSとの接続例1　(グラフィックアイへの100VACは省略しています)



例: グラフィックアイQSとの接続例2　(グラフィックアイへの100VAC配線は省略しています)



Refer to Section 6 - QS Power Supply Wiring and Power Draw Unit Guidelines for wire gauge based on distance.

Note: Secondary wiring must be of type CL2, CL2P, CL2R, CL2X or other cable with equivalent or better electrical, mechanical, and flammability ratings in accordance with local and national electric code.

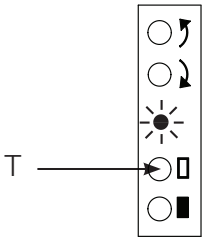
2 EDUでの上下限設定

シェードの上下限設定の設定は、EDU本体または既に登録済みのキーパッドや赤外線リモコン、Picoリモコンからでも設定可能です。

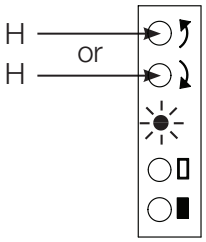
T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

上限設定

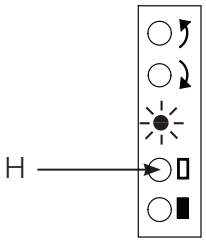
2.1 オープンボタンを1回押します。グリーンのLEDが点灯します。



2.2 シェードがお好みの上限位置に到達するまでいずれかの矢印ボタンを長押しします。

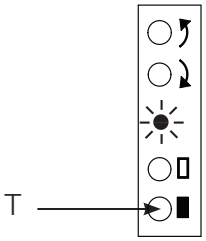


2.3 オープンボタンを長押しし、グリーンLEDが点滅したら上限位置が記憶されます。

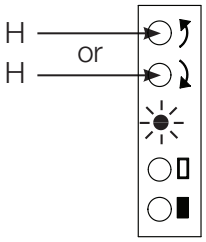


下限設定

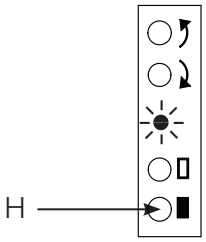
2.4 クローズボタンを1回押します。グリーンLEDが点灯します。



2.5 シェードがお好みの上限位置に到達するまでいずれかの矢印ボタンを長押しします。



2.6 クローズボタンを長押しし、グリーンLEDが点滅したら下限位置が記憶されます。



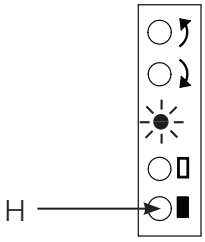
3 コミュニケーションの確認

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

EDUから:

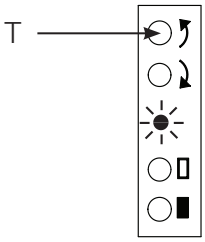
3.1

5秒間、黒四角ボタンを長押しします。



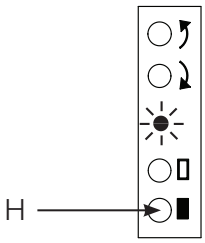
3.2

矢印ボタンを長押しします。
-コミュニケーションができているEDUは、1秒に1回グリーンLEDが点滅し、シェードが上下します。グリーンLEDが点滅しなかったり、レッドLEDが点灯していたり、シェードが上下しない場合、コミュニケーションができていませんので、配線をチェックしてください。



3.3

黒四角ボタンを長押しして終了します。



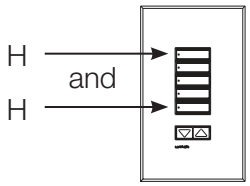
(*) もしIf any window treament is not wiggling, or is displaying a red LED, check the wiring

4 シェードをキーパッドへ割り付ける

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

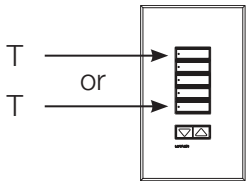
4.1

オープンとクローズボタンを5秒間同時長押しし、設定モードに入ります。
この時、
-既に割り付けられているシェードは、下限位置まで下がります。
-割り付けられていないシェードは、上限位置まで上がります。



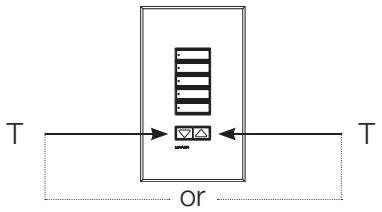
4.2

オープンまたはクローズボタンを押すことで、1枚ずつシェードを選択します。選択中のシェードは上下に小さく動きます。



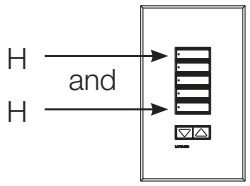
4.3

下矢印ボタンを押すと選択中のシェードが全閉し割り付けが完了します。
上矢印ボタンを押すと全開し割り付けが解除されます。



4.4

オープンとクローズボタンを5秒間同時長押しし、設定モードを終了します。

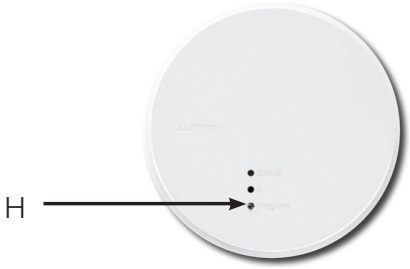


5 シェードをPicoリモコンへ割り付ける

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

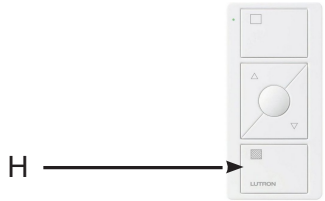
5.1

QSセンサーモジュールの設定ボタンを長押しします。ピーッと音がして、設定モードに入ります。



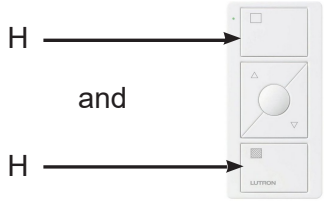
5.2

クローズボタンを5秒間長押しし、PicoリモコンをQSセンサージュールに割り付けます。ピーッと音がしたら、割り付け完了です。



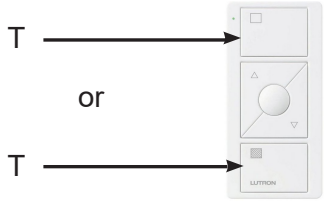
5.3

オープンボタンとクローズボタンを5秒間同時長押し、シェード割り付けモードに入ります。ピーッと音がして設定モードに入ります。この時、
- 既に割り付けられているシェードは、下限位置まで下がります。
- 割り付けられていないシェードは、上限位置まで上がります。



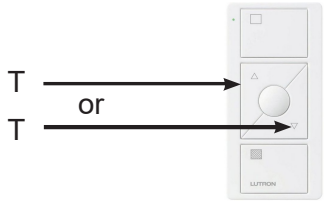
5.4

オープンまたはクローズボタンを押すことで、1枚ずつシェードを選択します。選択中のシェードは上下に小さく動きます。



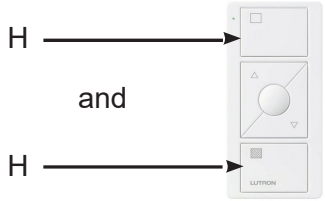
5.5

下矢印ボタンを押すと選択中のシェードが全閉し割り付けが完了します。上矢印ボタンを押すと全開し割り付けが解除されます。



5.6

オープンとクローズボタンを5秒間同時長押しすると、ピーッと音がして設定モードを終了します。

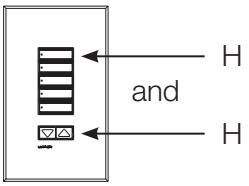


6 キーパッド、赤外線リモコンからの上下限設定

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

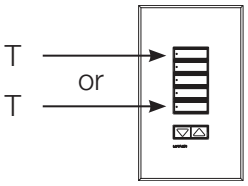
6.1

オープンボタンと上矢印ボタンを5秒間長押しします。



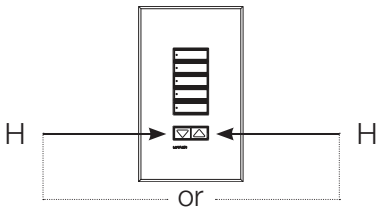
6.2

オープンまたはクローズボタンを押すことで、1枚ずつシェードを選択します。



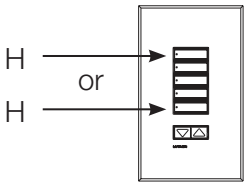
6.3

上矢印または下矢印ボタンを長押しし、上限または下限の位置を決めます。



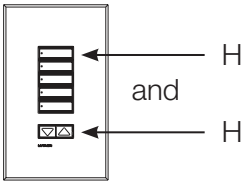
6.4

現在のシェードの位置を、オープンボタンを5秒間長押しすれば上限値として記憶し、クローズボタンを5秒間長押しすれば下限値として記憶します。



6.5

オープンボタンと上矢印ボタンを5秒間長押しし、設定モードを終了します。

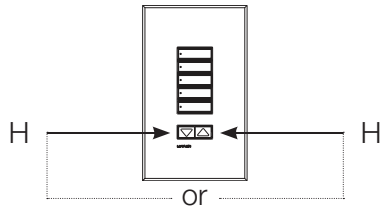


7 プリセットボタンへの割り付け

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

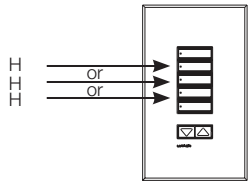
7.1

上下ボタンを使用してシェードをお好みの位置に合わせます。



7.2

お好みのプリセットボタンを5秒間長押しすることで、現在のシェードの位置をプリセットに記憶します。

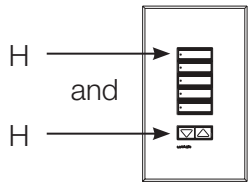


8 個別レベル設定

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

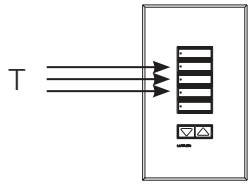
8.1

全開ボタンと↓ボタンを同時長押しします。(約5秒)
-割り付けられているシェード・カーテンは閉まります。
-割り付けられていないシェード・カーテンは開きます。



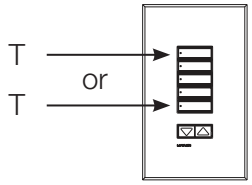
8.2

変更を行いたいプリセットボタンを押します。



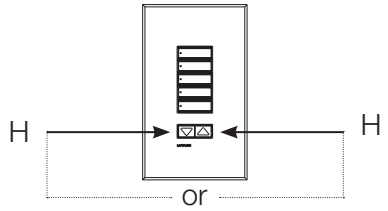
8.3

オープンボタンを押し、調整したいシェード・カーテンを選択します。
クローズボタンんを押せば、逆送り可能です。



8.4

希望のシェード・カーテンを選択したら、上矢印と下矢印ボタンを押すことで位置を微調整します。

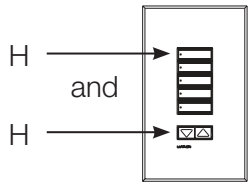


8.5

他のシェード・カーテンの位置も調整する場合、8.3と8.4のステップを繰り返します。

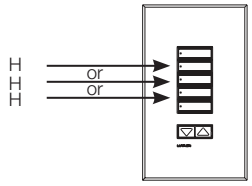
8.6

オープンボタンと下矢印ボタンを約5秒長押しし、設定モードを終了します。



8.7

上記でシェード・カーテン毎に個別に設定したポジションをプリセットボタンに保存するには、希望のプリセットボタンを約5秒間長押しします。



9 EDUを工場出荷時へリセットする

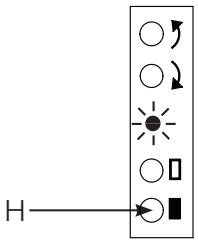
- EDUの工場出荷時へのリセットを行うと、EDUとキーパッド・リモコンとの連動は消去されますが、上限・下限設定のみ保持されます。

リセット方法

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

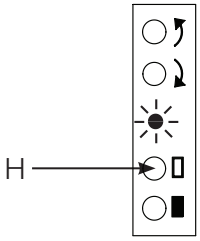
9.1

状態表示LEDが緑色に点滅し連続点灯になるまで、EDU本体の下限値ボタンを長押しする。



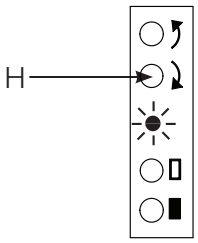
9.2

状態表示LEDが緑色に点滅し連続点灯になるまで、EDU本体の上限値ボタンを長押しする。



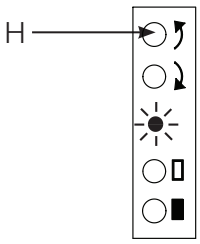
9.3

状態表示LEDが緑色に点滅し連続点灯になるまで、EDU本体の矢印ボタンを長押しする。



9.4

状態表示LEDが緑色に点滅し連続店頭になるまで、EDU本体のもう一つの矢印ボタンを長押しする。



9.5

リセットが完了すると、EDU本体の状態表示LEDの色が変わりながら点滅し、最後に消灯します。

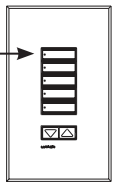
10 キーパッドを工場出荷時へリセットする

T = タップ/1回押し　H = ホールド/長押し

10.1

1秒以内にいずれかのボタンを3回押し3回目は押したままにします。

T, T, T, H



10.2

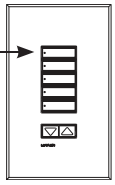
約3秒間押したままにしているとボタン横のLEDがゆっくり点滅を開始します。

10.3

LEDがゆっくり点滅を開始したら、すぐに同じボタンを3回押します。(1秒以内に3回押すススピード)。
ボタン横LEDが高速点滅し、しばらくして消灯したらリセット完了です。

EDUやグラフィックアイへの割り付け等、このキーパッドに行なったすべての設定が消去されます。

T, T, T



11 トラブルシューティング

症状	原因
シェードが動かない	電源が入っていない - 電源確認
	生地が引っかかっている-生地確認
	キーパッドに接続されていない
	キーパッドに割り付けられていない
シェードが下限・上限まで到達しない	上下限設定が間違っている　-再設定を行う
	生地が引っかかっている-生地確認
クローズボタンを押すとシェードが開き、オープンボタンを押すと閉まる	上限値・下限値が逆に設定されている
EDUがスムースに動かない	生地の巻き込みが無いか、障害物は無いか確認
キーパッドを押しても動作しない	キーパッドが正しくシェードに割り付けできていない
キーパッドは動作するが、リモコンが正しく動作しない	受信部が遠いため、赤外線や電波信号が到達していない
	リモコンがシェードに割り付けられていない
	受信部がシェードリンクにつながっていない
パワーサプライの入っている回路のブレーカーがトリップしてしまう	1回路に負荷(シェード・カーテンの本数)が多すぎる
	シェードやカーテンに障害物が当たっていたり挟まっている
	カーテンだまりがこれ以上小さくならない状態でモーターが回り続けている
	カーテンのマスターカーが閉リミットに達しているのにまだ動こうとしている

05/2020
P/N 045314 Rev. B

Lutron Electronics Co., Inc.
7200 Suter Road
Coopersburg, PA 18036-1299, U.S.A.

Lutron, ☼, Sivoia, seeTouch, and Grafik Eye are registered trademarks of Lutron Electronics Co., Inc.